



いのち
生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



雲南市小学校陸上競技大会 (5月19日)



雲南市・飯南町中学校陸上競技大会 (6月15日)

2005
7
NO.8

市報

うんなん

市民と行政の協働による新しいふるさとづくり
市政懇談会における意見・質問の概要 ----- 2~5

人口
 人口 45,864人
 世帯数 13,489世帯
 男性・ 22,142人
 女性・ 23,722人
平成17年6月1日現在

目次

雲南市教育基本計画を策定	6
平成16年度予算執行状況報告	7
雲南市NEWS	8~
ここでの暮らしが大好きです	10
こんにちは 保健師です	11
ふるさとウォッチング	12~
Hello Everyone ~うん、なんでしょう~	14
スポーツレーダー	15
雲南市からのお知らせ	16~
まちのHOTな話題	21~
ほか	



けるような方法を考えたい。
今後の有効活用のために、地

A できるだけ市民のみならずが有効活用していただ

Q 公共施設の中には、活用されていないものもあるが、その活用は。

快適生活のための機能と自然あふれる生活空間が共生するまち

検討した後、本庁へ送付、次年度予算で対応するなど、整理・回答していく。

A 自治会長報酬、補助金は、平成17年度で調整し、平成18年度から行政連絡員制度に移行する。一定の方向が出たら各自自治会と協議をしたい。

Q これまでの自治会補助金はなくなるのか。

区域委員会や地域自主組織でも協議いただきたい。また、市への企業進出があるが、その進出先としての活用も考えられる。今少し、時間をかけて協議したい。

Q 市民バスについて日中はとんどお客がいらない。例えば、デマンドバスというシステムで、基地局へ電話連絡すれば回ってもらえるというシステムを検討していただけないか。

A 現在運行について見直し作業中である。合わせて、運行の委託先の統一、サービスの統一、財源についても検討している

Q また、掛合町でだんだんタクシーというデマンドシステムを採用しているの、これらを含めて検討したい。

Q 県道の改良が中断しているが、今後の見通しはどうか。

A 県もあれもこれでもなく重要な生活路線を集中して整備し、終われば次の路線整備に取り掛かる方針である。整備中ではない、休止であるので、要望活動は継続していく。

市民が主役の自治のまち

う気持ちで行動されることが望まれ、そういう意味で私たちの生活拠点に地域自主組織を育てていかなければならない。

Q 地域委員会は、自主組織の相談役と聞いたが、ほかにどんな役割があるのか。

A 地域委員の役割については多種多様なものがある

Q 自主組織や地域委員会、公民館やまちづくりグループ等を中心に意見を出していくことだが、現在の議

り、各地域委員会にはそれぞれのやり方があると思われる。相談役以外にも、各地区の地域委員会の横の連絡体制なども構築していかなければならない。

Q 自主組織や地域委員会、公民館やまちづくりグループ等を中心に意見を出していくことだが、現在の議

会には、各地域委員会にはそれぞれ

のやり方があると思われる。相談役以外にも、各地区の地域委員会の横の連絡体制なども構築していかなければならない。

Q 自主組織や地域委員会、公民館やまちづくりグループ等を中心に意見を出していくことだが、現在の議

会には、各地域委員会にはそれぞれ

のやり方があると思われる。相談役以外にも、各地区の地域委員会の横の連絡体制なども構築していかなければならない。

Q 自主組織や地域委員会、公民館やまちづくりグループ等を中心に意見を出していくことだが、現在の議

会には、各地域委員会にはそれぞれ

のやり方があると思われる。相談役以外にも、各地区の地域委員会の横の連絡体制なども構築していかなければならない。

Q 自主組織や地域委員会、公民館やまちづくりグループ等を中心に意見を出していくことだが、現在の議

会には、各地域委員会にはそれぞれ

**市民と行政の協働による新しいふるさとづくり
市政懇談会における意見・質問の概要**

みんなで作る雲南



5月9日から6月2日にかけて、市内34会場で平成17年度雲南市市政懇談会が開催されました。

懇談会は、市側から平成17年度の主要施策や予算の説明と、それを受け、みなさんから幅広いご意見、ご提案をいただく場、また、市民と行政の直接対話の場として開催されたものです。

懇談会には、2,150人（大東町528人、加茂町299人、木次町502人、三刀屋町432人、吉田町100人、掛合町289人）のみなさんの参加がありました。

ここでは、意見や質問への回答や貴重なご提言についての概要を、市のめざすまちづくり施策ごとに紹介します。

会の立場は。

A 議会には議会の責務がある。議会と行政だけでは今の社会に合わない。パブリックコメント制度も導入し、議会・市民・行政一体で、市民の声を議会とすり合わせながら市政運営を進めたい。

Q 地域委員会のメンバーが入っていない。振興会の方も中に入れてほしい。

A 地域委員会委員は公募によるものであって、団体を代表して出るものではない。

町全体を見渡して、まちづくりについて地域のみなさんの意見をどう集約して、どう反映させるか、あるいは、提言していただくかという点を考慮した組織である。

Q 地域振興補助金についてだが、以前から自治会で行っていた活動は補助対象にならないのか。

A 今までの補助金ありきから脱却し発想の転換をはかっていただき、自らの地域を考えていただきたい。そして、従来からの活動も含め将来的に発展するよう地域活動を検討いただきたい。

なお、地域振興補助金は、最終的に地域委員会で決定される。

Q 地域要望の取り扱いはどのようにするのか。

A 地域要望については、7月末までに取りまとめ、要望として総合センターへ提出していただき、各地域委員会で

誰もが健やかに安心して暮らすまち

Q 近年、自然災害が多発している。雲南市は特に山間部が多いので山崩れ、地すべり等、大きな災害となると思われる。他の自治体では救出にあたり、地域住民が一体となり、対応にあたったと聞く。こういった体制も大きな備えと感したが、市の防災計画の状況は。

A 現在、緊急の出勤体制はとれるものの、地域防災計画は今年度中の策定を考えている。その中では地震、風水害、原子力等への対策を盛り込むこととしている。

特に地震については震度4で出勤し、助役の判断で対策会議を招集し、さらに被害が甚大な場合は市長の判断で動員をしていくこととしている。

さらに、地域社会の連携を大事にしていくことも大切だと考えている。

また、防災計画の策定と平行して雲南地域1市2町での総合防災訓練を9月に実施したい。

Q 雲南病院の医師の確保をお願いしたい。





A 産業振興センターを設立した場合、すぐに企業誘致ができ、雲南市の活性化に繋がるといわけではない。企業

Q 産業振興センターでは、企業誘致、既存産業の活性化、企業間ネットワークの構築等があるが、何に重点を置くのか。

A 雲南市では、雲南市ならではの「山地畜産」を推進し、しまね和牛の元牛を育てていく予定である。

Q 市の畜産振興に対する考えを説明してほしい。

A 雲南市では、雲南市ならではの「山地畜産」を推進し、しまね和牛の元牛を育てていく予定である。

Q 雲南市の人権施策、人権同和推進協議会組織はどうなるのか。

A 雲南市では、全体の同和教育推進協議会を立ち上げた方がよいのか、旧町村の同

Q 税金の滞納額は、平成16年10月末で1億7千600万円ある。市では、収納方針を策定、収納率の向上をめざしているほか、島根大学との包括協定を結び、無料法律相談などを実施していく。



また、合併協議会で協議決定し、各町村議会に報告・承認を得た事項であり、平成17年度から全納報奨金を廃止した。

Q 税金の滞納額は、平成16年10月末で1億7千600万円ある。市では、収納方針を策定、収納率の向上をめざしているほか、島根大学との包括協定を結び、無料法律相談などを実施していく。

組織を残しながらその上に全体の組織を作るべきなのか現在検討しているところである。

ふるさとを愛し 豊かな心を育む 教育と文化のまち

Q 高校再編・小学校の統廃合について雲南市の考えはどうか。

A 高校再編は県の施策である。大東高校・三刀屋高校それぞれ特性、特徴が違う。市としては両校存続するよう要望したい。

Q また、小学校の統廃合については、現在市内25校中12校に複式学級がある。少人数のメリッともあるが、スポーツ少年団など集団活動ではデメリットがある。子どもにとって何が一番大切か考え、また地域の理解が得られた段階で検討していく。

Q 市では子どもの居場所づくり事業を行うよう

誘致や雇用の増大を専門的にやっていくと共に、多様化した企業のニーズに応えられるようその内容を知っておくのも役割のひとつである。

行財政対策ほかに

Q 人件費削減だけでは、職員の意欲志気が落ちることが必要なのではないか。

A 行財政改革のひとつとして職員による一人一提案を募集し、取りまとめを行っているところである。

また現在、類似団体についても合併したため比較できない数字となっている。定員管理計画を策定した上で、提示したいと考えている。

であるが、その際には、行政主導ではなくせひ親の声もきいてほしいし連携づくりをお願いしたい。

A 雲南市の不登校児童は約70名と県内でも高い。各学校にスクールカウンセラーを派遣し対応を行っている状況である。

居場所づくり事業についても国からの交付金を受け、市内全域の小・中学校・公民館・図書館など40箇所を実施する。すべ



Q 人件費、職員数を今後どのように削減するのか。また一般職員の賃金カットもあるのか。

A 雲南市としても行財政改革のためには、人件費のカットは避けては通れない。また、職員数については、10年間で150名削減する予定。改革は職員の理解を得ながら適切に進めたいと考えている。



の小・中学生対象に放課後・週末を利用して、異なる年齢の友達・地域の大人との交流を通して、たくましい子どもとなるようめざしたい。また同時に、子どもたちの生きる力、感性を磨いていきたい。

Q 子どもの学力向上対策についてどのように考えているか。

A 学力検査を実施することでの対応したい。これまでどおりの基礎学習の充実、少人数教育を進め市内全域に広めた。総合的学習も「ふるさと学習」として推進して、雲南市の豊かな自然や風土、自然と文化、地域の人々のやさしさや誇りを伝えていきたい。

Q 雲南市文化協会の設立を検討してほしい。

A 文化協会については、未設置の旧町村もあり、一本化をめざして検討しているところである。

Q 個人情報保護法が施行となったが、これについて雲南市はどういう対応をされるのか。

A 雲南市では、合併時より個人情報保護条例を制定しており、この条例に準じ個人情報の取り扱いを行っている。

Q 新市庁舎の建設はという方向で検討されているか。

A 市庁舎については、合併協議で建設場所は3つの候補地と合意されている。新築の場合、どこを選択するのか議論することとなる。厳しい財政状況の中で、合併後10年以内に結論を出す方向である。

その他意見と

■近年問題となっている少子化に歯止めをかけ改善する必要があると思う。結婚相談員、見合いイベント、出産助成祝い、子育て支援といったような一貫した取り組みが必要ではないかと思う。

■文化財所在地や伝承ある土地、名勝等への説明看板や案内板等を設置すれば、その土地・物件に関して地域の文化の継承や意識啓発にもつながるのではないかと思う。

■地域の一体化のため、市民の心をつなぐ方法として、キャッチフレーズが必要なのではないか。

多様な地域資源を活かした産業が 発展するまち

Q 学校給食野菜の提供をしているが、今後どうなるのか。

A 学校給食野菜グループについては全国から年間40組以上の視察がある。これを絶やすことはない。

Q 年々鳥獣被害が拡大しているが、市の対策は。

A また、対策への補助金はない。いのしし対策の電牧等の助成制度がある。また、中山間地域直接支払い制度を利用し、檻を設置する等、集落ぐらみで取り組んでもらいたい。

Q その場合、資格が必要であるが、その経費も、この制度の補助対象にもなるので活用いただきたい。

Q 中山間地域総合整備事業の採択の見通しは。

A 中山間地域総合整備事業については、平成18年度の事業実施をめざし努力中である。国・県の財政難から受益者負担はそのままに、事業費を半額の15億円程度に縮小し、1期工事として事業採択してもらい平成18年度から実施の予定である。

まとめ

この他にも懇談会へ参加していただいたみなさんからたくさんのご意見やご提言がありました。今回の懇談会に寄せられたご意見やご提言、その回答につきましては、市ホームページにも掲載する予定です。

平成16年度雲南市予算執行状況報告（3月末現在）

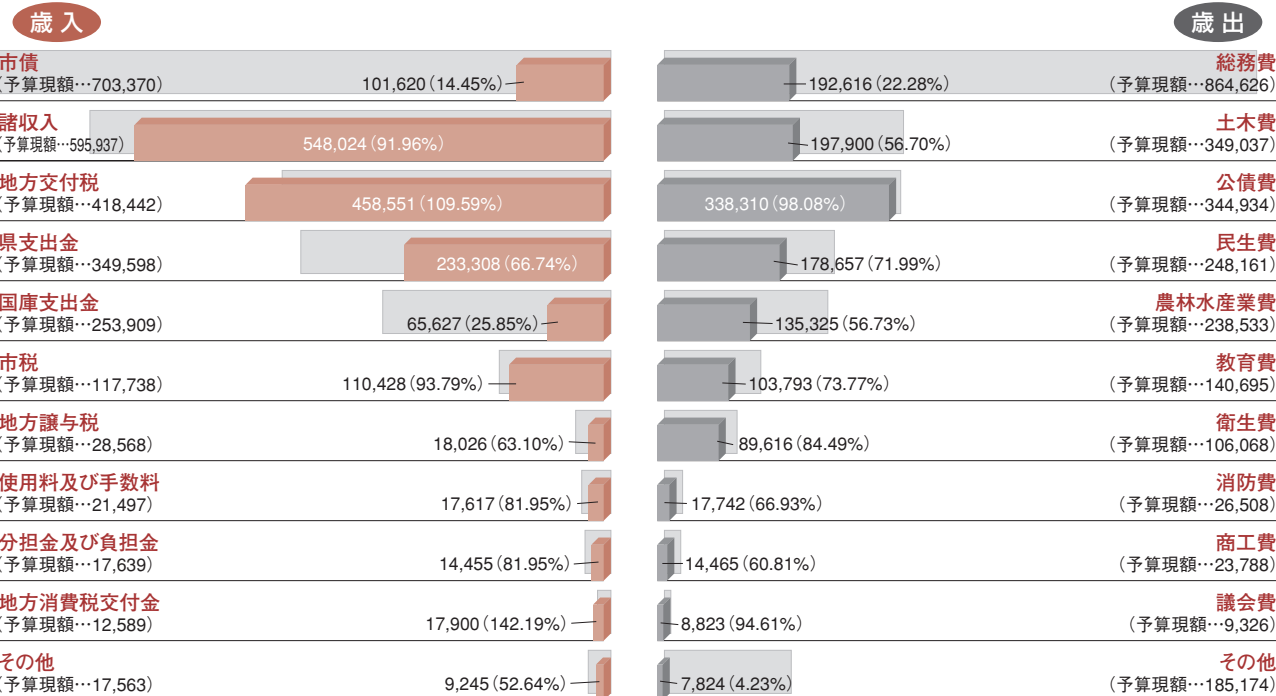
平成16年度雲南市予算の3月31日現在の予算執行状況を公開します。

一般会計

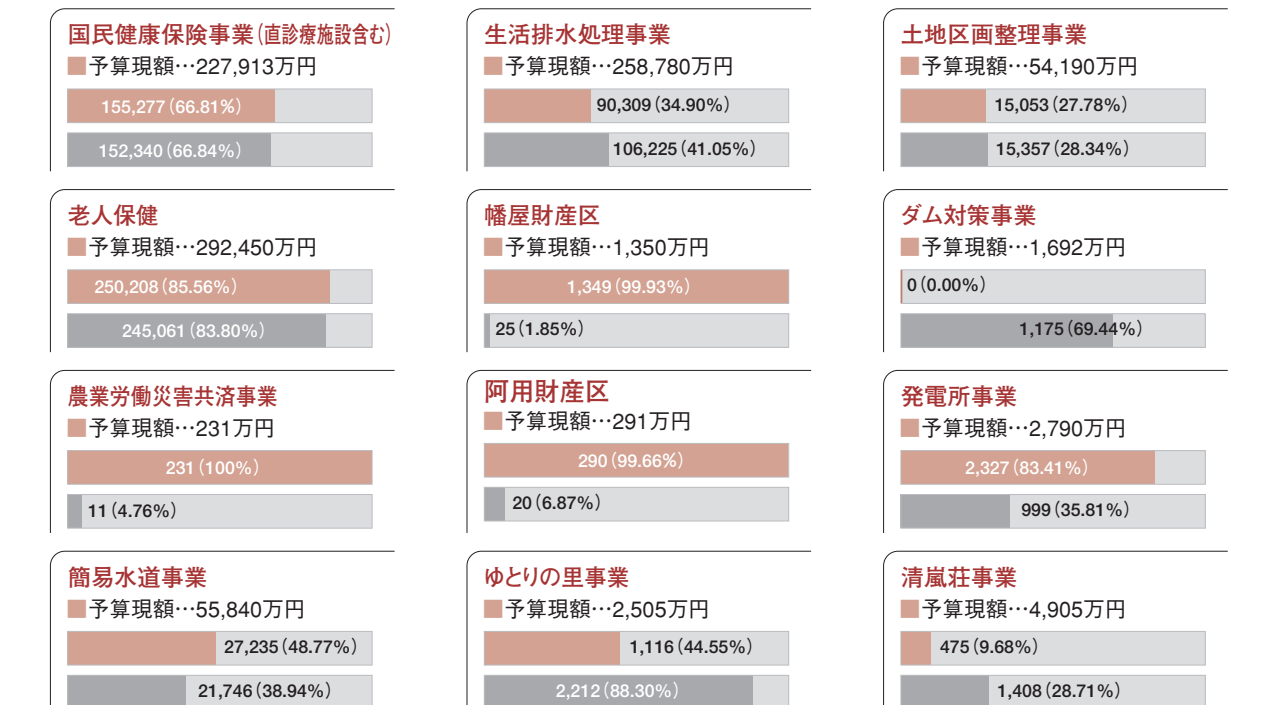
◆ 予算総額	253億6,850万円	※3月補正予算など含む
◆ 入ったお金	159億4,801万円	(予算に対して 62.87%)
◆ 支払ったお金	128億5,071万円	(予算に対して 50.66%)
◆ 一時借入金	なし	



一般会計



特別会計



ふるさとを愛し 心豊かでたくましく 雲南市教育基本計画を策定

新しい雲南市の教育がめざすべき基本方向を明確にし、その実現に必要な施策を示した「雲南市教育基本計画」をこのほど策定し、公表することになりました。

本計画の策定には、今年1月に公募委員を含めた策定委員会を立ち上げ、3月末に計画案をとりまとめました。

その後、市のパブリックコメント制度によって、4月から1か月の意見募集期間を経て、市民のみなさんから多くのご意見をいただきました。

そして、その意見を反映した計画が、5月の教育委員会定例会において承認されました。

今後、市教育委員会では、本計画に基づき、教育施策を展開していくこととなります。

また、施策の推進にあたっては、今後も市民のみなさんから様々なご意見をいただきたいと考えていますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

なお、住民から寄せられた意見や本計画は、雲南市ホームページに掲載しているほか、教育委員会事務局及び各教育分室において縦覧することもできます。

雲南市教育基本計画の概要

ふるさとを愛し 心豊かでたくましく 未来を切り拓く 雲南市の人づくり

基本目標

「ふるさと」とは、雲南市の豊かな自然や風土、伝統、文化、さらには地域の人々のやさしさや温もりを表し、「心豊かでたくましく」とは、自らを律しつつ、他人とともに協調し、思いやりや感動する心などの「豊かな人間性」と、継続的に物事を行うことができる精神的・肉体的に充実した「健康・体力」を表しています。

「未来を切り拓く」とは、将来の夢や希望を見出し、激しく変化する社会において、知識・技能に加え、学ぶ意欲や、自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、責任を持って行動し、よりよく問題を解決する力をもって、「生涯学んでいく姿勢」を表したものです。

基本目標の視点

いきいきと学び、知恵と創造性に富む人づくり

人・ものとの出会いによる人間性豊かな人づくり

健やかな体でたくましく生きる人づくり

自然・伝統・文化を基盤として、社会の変化に対応して 生き抜く力のある人づくり

いきいき雲南

今、道路整備の財源をめぐっての議論が熱くなりつつあります。



道路特定財源制度は、揮発油税、自動車重量税、軽油引取税、自動車取得税等を財源とした、端的に言えば、自動車利用者が道路整備費を負担する制度ですが、この特定財源を一般財源化して他の事業にも使えるようにしようというものです。

国の平成17年度予算の一般公共事業費(75兆円)は、景気対策のための大幅な追加が行われていた以前の平成3年度(7.6兆円)の水準を下回ります。

ましてやそうした中での道路事業費では、地方の道路、当地域の道路事情の先行きは依然として期待が持てません。

平成の大合併では、昭和の大合併と比べて、雲南市のような広い面積の自治体が誕生しました。それを可能としたのは道路事情が良くなったことが大きな要因ですが、まだまだ道路整備は必要です。

合併は、行財政改革の一環であり、積極的な道路行政はそうした行財政改革の大きな手段です。

道路特定財源は、そうした道路整備に必要な財源です。

(雲南市長 速水雄一)



雲南市まちづくり会議発足

6月6日、三刀屋文化体育館アスパルで、雲南市の総合計画を市民とともに策定するためのまちづくり会議が開催されました。

総合計画とは、基本構想、基本計画、実施計画から構成され、平成19年度から8年間のまちづくりの指針となります。

この計画により、各分野における施策や事業展開を図っていくものです。

会議には、公募による市民39名と市職員合わせて約80人が出席し、はじめに会議委員を代表して荒木幸雄さん(大東町)へ速水市長から委嘱状が交付

されました。

委員全体での会議に続き、「協働による自治」、「定住環境の充実」、「安心生活の創造」、「人が輝く教育・文化」、「ふるさと産業の創出」の各分科会に分かれて討議が行われました。今後まちづくり会議は、1か月に1回程度開催され、平成18年7月頃に計画案が市長に提出される予定です。なお、市では平成18年9月議会への議案の上程をめざしています。

分科会名	委員名・()は出身	合計39名◎は分科会長、○は副分科会長(敬称略)
協働による自治	◎福島弘志(加茂町)、○須山光子(三刀屋町)、別所三子(大東町) 岩佐恭生(木次町)、細木 訓(木次町)、横木壽成(吉田町) 木村智美(掛合町)	
定住環境の充実	◎曾田昌吉(大東町)、○早川正三(三刀屋町)、上代悟史(大東町) 沢和 毅(大東町)、石飛郁輔(加茂町)、市場雅延(木次町) 三谷照夫(木次町)、品川俊二(三刀屋町)	
安心生活の創造	◎田中康雄(木次町)、○鈴木久美(三刀屋町)、岩田桂子(大東町) 武田ちか子(大東町)、飯塚和陸(加茂町)、小玉登喜子(加茂町) 今岡保時(掛合町)	
人が輝く教育・文化	◎松島俊枝(吉田町)、○石飛安弘(掛合町)、荒木幸雄(大東町) 内田慶子(加茂町)、舟木 清(加茂町)、錦織利枝子(木次町) 小早川芳徳(吉田町)	
ふるさと産業の創出	◎白築徹一(掛合町)、○松谷和夫(三刀屋町)、福間幹典(大東町) 藤原雄司(大東町)、松浦眞司(大東町)、青木征温(加茂町) 星野恵美子(三刀屋町)、多々納正義(吉田町) 松島安江(吉田町) 肥後淳平(松江市)	

チェリヴァホールを会場に5月29日、まちづくりと地域医療をテーマにした「地域医療シンポジウム」を、島根大学と雲南市の主催で開催しました。



島根大学「地域医療シンポジウム」

問題への解決策などの説明がありました。

続いて行われたシンポジウムでは、住民・行政・大学・病院のそれぞれの立場から代表者による意見発表や会場の参加者を交えた意見交換がありました。

住民代表として参加された谷岡美奈子さんは、「また担当の医者が替わられた。同じ先生だと、患者との信頼関係も築けるのに」、「大学の公開講座には魅力を感じます。今後地域に密着した大学であって欲しい」など、雲南地域における医療の現況や大学に対する要望を発表しました。

市では、シンポジウムで議論された点なども考慮した各種福祉施策の展開を図っていくほか、平成18年度からは全国に先駆け身体教育医学研究所を設置する予定にしております。生涯現役を合言葉に事業に取り組んでいきます。



だれもが生涯現役で過ごせるまちづくりをめざして

雲南市身体教育医学研究所(仮称)設立準備委員会開催



当日は、先駆的に取り組んでいる長野県東御市の身体教育医学研究所の取り組みについての説明を受け、雲南市の研究施設設立の理念や位置づけなどの確認や具体的に取組む事業について協議が行われました。

市では研究所設立に向け、東京大学や島根大学、医師会や医療機関が参加した全国ネットワークを確立し、市民のみなさんにとって有効な研究所となるよう、今後さらに検討を重ねていきます。

雲南市では生涯現役でいきいきと生活できるまちづくりをめざし、小児期からの健康づくりを推進していきます。そのため、身体のことを研究した成果を健康・体力づくり運動に役立てるための『雲南市身体教育医学研究所(仮称)』を来年4月から設置することとしています。

6月6日、サンワーク木次で、研究所設立にむけた第1回準備委員会を開催しました。



速水市長から準備委員を代表して武藤教授へ委嘱状が交付されました。

雲南市身体教育医学研究所設立準備委員名(敬称略) ※市関係者を除く、◎は委員長

◎東京大学大学院教授 身体教育医学研究所研究部長 島根大学医学部教授 玉造厚生年金病院院長 雲南市大原医師会会長 島根県保健環境科学研究所所長	武藤 芳照 岡田 真平 塩飽 邦憲 上尾 豊二 西村 昌幸 大城 等	東京農業大学講師 ブルーシー・アンド・グリーンランド財団課長代理 島根県医師会常任理事 公立雲南総合病院副院長 飯石医師会会長 島根県雲南保健所所長	上岡 洋晴 大関真理子 葛尾 信弘 松井 讓 陶山 吉朗 杉原 純
--	---	---	--

農業用排水の水質保全・水酸化等生活環境の向上に

農業集落排水事業 日登地区竣工



日登地区推進委員長 陶山直利 雲南市助役 内田孝志 木次農村振興センター所長 石倉貞雄

300m、総事業費21億5千300万円をかけて整備されました。

当地区は河川横断が多く、また流水方向に対し逆勾配になる箇所があることから、ある程度の逆勾配に対応する真空汚水収集方式(真空の力を利用し、各家庭からの生活排水・汚水を搬送・収集するシステム)が一部採用されました。

通水式は東日登の処理場で行われ、出席者は、真空ステーションなど最新式の機器や水処理施設を見学した後、会場を木次農村環境改善センターへ移し、竣工式により事業の完成を祝いました。

整備が進められてきた木次町の日登地区農業集落排水事業がこのほど完成し、地元住民や市・工事関係者など約90人が出席し、通水式と竣工式が行われました。

日登地区の同事業は、寺領小学校などからの流入を含めて計画処理人口1千470人、汚水を集水する管渠の延長2万

クラウドファンディングでななねんお



今年2月から木次町の農事組
 合法人・目登牧場で乳牛の飼育・
 管理などを行っている藤本拓人さん
 (36才)・直子さん(33才)。農業従
 事者の高齢化・後継者不足が叫ば
 れる中、藤本さん夫妻は北海道か
 ら移住され、酪農研修に取り組み
 ています。

北海道では300頭の
 乳牛の世話を任さ
 れていました。

すべてが初体験
 であり、飼育・搾
 乳作業や病気の治療など毎日
 が勉強でした。

作業はきつかったですが、
 やりがいのある仕事でした。

このほか、北海道では牧草
 地の管理やサラブレットの生
 産にも携わりました。
 その後、もっとほかの地で
 も学びたいと思っていた時、
 ここ雲南市の求人情報が飛び
 込んできたことから、こちら
 に来ました。

ここでの生活は

最初に来た時、戸惑いがあ
 りました。
 山の急斜面を利用した放牧
 場や経営スタイルが、これま
 での北海道のイメージと大き
 く違っていたからです。

ですが、この牛(ブラウ
 ンスイス)の乳質は抜群です
 し、何よりここでのオリジナ
 ルの牛乳生産にはやりがい
 を感じます。

また、妻も子どもも、ここ
 での生活を大変気に入ってい
 ます。

どんな作業をされていますか

朝は5時前に牧場へ行き、
 牛たちに餌をやり、引き続き、
 搾乳を行い、牛乳の出荷をし
 ます。



それが終わ
 ると、畜舎の
 清掃作業や放
 牧場の見廻
 り、草刈り、
 牛の健康状態
 のチェック、
 堆肥場での作
 業などを行
 います。

そして、午後4時からまた
 搾乳というのが、1日の作業
 の流れです。

雲南市の印象は

まわりの美しい山や川の自
 然、そして、懐かしい田園風
 景や街並み。とにかく、この
 自然が気に入りました。

それに、地元の方の人柄が
 温厚で、大変親しみを感じま
 す。ただ、出雲弁はちよつと
 分からない言葉もありますね。

これからは職場でも、家庭
 でも地域に密着した、いい関
 係が持てるようにしたいです。

今後の抱負

この牛たちの特性を活か
 し、良質の牛乳を生産したい。
 そして、自分らしい酪農経営
 のスタイルを確立させたいと



「初めてのことばかりで、日々勉強です」と話して
 くれた直子さん。授乳の様子

また、地域の人と積極的に
 ふれ合い、この地に根を張っ
 て住みたいと思います。
 みなさん、山の急斜面を歩
 く牛やかわいい子牛たちを見
 学に、ぜひこの牧場へ遊びに
 きてください。

遊びにきてね



雲南市個別健康診査が始まります。

生活習慣病予防のためにも定期的に健診を受けましょう

雲南市では平成18年4月1日現在40歳以上(子宮がん検診については30歳以上)の方を対象に個別健康診査を実施します。

個別健康診査を申し込まれた方は希望の医療機関で受診してください。
 (ただし予約方法・実施日等は医療機関ごとに異なりますのでご注意ください)

こんにちは、
保健師です。



6

実施内容一覧

1. 基本健康診査・大腸がん検診(便潜血反応検査)

【実施期間】7~9月

【自己負担金】基本健康診査：2,000円、大腸がん検診：500円

実施医療機関	健診実施日・時間	備 考	電話番号
公立雲南総合病院 (大東町)	基本健診:月~金曜日 11:00~12:30 大腸がん検診:月~金曜日 8:30~17:00	基本健診:保健推進課へ電話予約をしてください。 (月~金曜日8:30~17:00) 大腸がん検診:予約は不要です。	(代) 43-2390 (保健推進課)
平成記念病院(三刀屋町)	月~金曜日の診療時間内	1週間前までに電話予約をしてください。	45-5111
掛合診療所(掛合町)	基本健診:火・水・木曜日 13:00~15:00 大腸がん検診:診療時間内	基本健診:1ヵ月前までに電話予約をしてください。 大腸がん検診:電話で連絡された上調整します。	62-0135
横山内科医院(大東町)	月~土曜日の診療時間内	電話予約をしてください。	43-8010
晴木医院(大東町)	月~金曜日の診療時間内	電話予約をしてください。	43-2035
清水医院(加茂町)	月~土曜日の診療時間内	予約は不要です。	49-7022
本永瀬医院(加茂町)	月~金曜日の午前中	基本健診については電話予約をしてください。	49-7028
永瀬医院(加茂町)	月~土曜日の診療時間内	予約は不要です。	49-7002
川本医院(木次町)	月~土曜日の診療時間内	電話予約をしてください。	42-0205
木村医院(木次町)	月~土曜日の診療時間内	1ヵ月前までに電話予約をしてください。	42-0043
辰村医院(木次町)	月~土曜日の診療時間内	電話予約をしてください。	42-0402
長見クリニック(木次町)	月~土曜日の診療時間内	電話予約をしてください。	42-5055
西村医院(木次町)	月~土曜日午前9時~12時	電話予約をしてください。	48-0097
山根医院(木次町)	月~土曜日の診療時間内	電話予約をしてください。	42-1116
横山医院(木次町)	月~土曜日の診療時間内	電話予約をしてください。	42-0123
田部医院(三刀屋町)	月~土曜日の診療時間内	電話予約は不要です。	45-2016
陶山診療所(三刀屋町)	月~金曜日の診療時間内	電話予約は不要です。	45-3111
吉岡医院(三刀屋町)	月~土曜日の診療時間内	電話予約は不要です。	45-2830
和田医院(三刀屋町)	月~土曜日の診療時間内	大腸がん検診は5日前に電話予約をしてください。	45-2220
狩野医院(三刀屋町)	月~土曜日の診療時間内	*基本健診のみの実施です。	45-4714
渡部診療所(吉田町)	月~水曜日の診療時間内 木・金曜日午前9時~12時	電話予約をしてください。 大腸がん検診のみ受診される方は月~木曜日の終日、 金曜は午前中の受付が可能です。	74-0251
田井診療所(吉田町)	月~土曜日午前9時~12時	電話予約をしてください。	75-0010

2. 胃がん検診

【自己負担金】2,000円

※掛合診療所での胃がん検診については都合により実施しないこととなりました。

実施医療機関	健診実施日・時間	備 考	電話番号
公立雲南総合病院	7月~9月 月~金曜日9:00~10:30	保健推進課へ電話予約が必要です。(月~金曜日8:30~17:00)	(代) 43-2390 (保健推進課)
平成記念病院	7月~12月 月~金曜日8:30~	1週間前までに電話予約をしてください。	45-5111

3. 子宮がん検診

【自己負担金】1,000円

実施医療機関	健診実施日・時間	備 考	電話番号
公立雲南総合病院	7月~9月 水曜日11:00~12:30	保健推進課へ電話予約が必要です。(月~金曜日8:30~17:00)	(代) 43-2390 (保健推進課)
平成記念病院	7月~12月 木曜日8:30~	1週間前までに電話予約をしてください。	45-5111

4. その他

受診料の免除について 以下の①②の方は無料で受診できます。

①70歳以上の方、②生活保護法による被保護世帯の方(②の方については事前に健康福祉センターにお申し出ください。)

【お問い合わせ先】雲南市役所 健康福祉部 健康推進課 ☎ 0854-40-1045



ふるさと

ウォッチング

清涼な音の響き 水琴窟

道の駅「掛合の里」駐車場に隣接したスペースに水琴窟が設置してあり、清涼な響きで訪れた人の心を和ませています。



道の駅に隣接する緑地公園には、バターゴルフ場や遊具も設置してあります。

江戸時代頃に庭師の風流心から作られたとされ、手水の水を利用して妙音を楽しむための仕掛けを施した日本庭園の技法のひとつ。そのしくみは、地中に埋めた水がめの中の溜まり水に水滴が落ちて反響するというものです。
みなさんも清涼感あふれる水琴窟の音色をお聞きになってはいかがでしょうか。



酒蔵資料館にも水琴窟があります

5/17

あつーい夏に向け ヒツジたちの毛刈り

木次町健康の森で毎年恒例となっているヒツジたちの毛刈りが5月17日から6月2日にかけて行われました。

毛刈りをしたヒツジは全部で16頭。健康の森職員と市職員、獣医師ら4人が、はさみとバリカンを使い、毛刈りをしました。

また期間中には、市内の小中学生も見学や毛刈り体験を行い、初めての経験に喜んでいました。毛刈りを終え、夏衣装に着替えたヒツジたちは、涼しげに走りまわっていました。

この健康の森の小動物公園にはヒツジたちのほかヤギもいて、実際にふれ合うことができますので、みなさんもぜひお越しください。



5/23

秋の収穫楽しみ、学校田で田植え体験

吉田中学校生徒が総合的な学習の時間「ふるさとタイム」の一環として田植え体験を行いました。

体験したのは「ふるさとタイム」で5つの講座の中から「吉田の稲わら」を選択した20人。この日は学校近くの広さ6aの学校田で、コシヒカリとココノエモチを植えていきました。



地域の農家など8名の指導を受けて15cm間隔で苗を植えました。今後は、除草作業、稲刈り、はで干し、脱穀などの体験をするともに、稲の品種、病害虫、稲作の歴史などについて学習し発表する計画です。

初めて田植えを体験した生徒は「収穫した米を秋の文化祭で地域の人たちと一緒に食べて食べるのが楽しみです」と話していました。

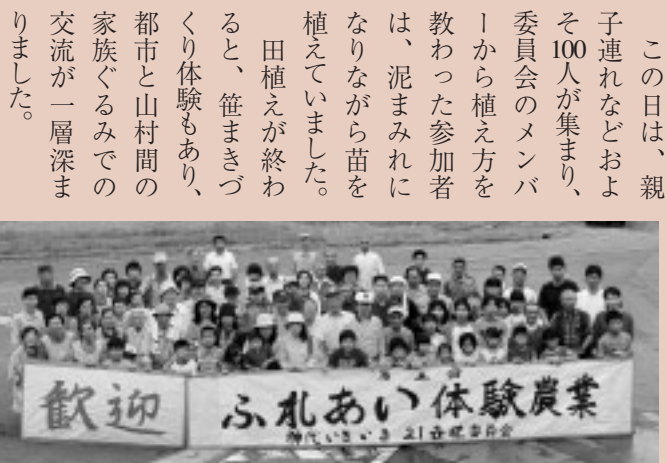
5/22

農山村交流 ふれあい体験農業



三刀屋町神代の農事組合法人フレッシュユファーム神代(奥田功組合長)所有の水田で、広島県や松江市などの住民と田植えや稲刈りを通じて、交流を深める「ふれあい体験農業」がありました。

このイベントは、地元住民で構成する「いきいき21世紀委員会(奥田武代表)」が5年前から毎年取り組んでいるものです。



同委員会では、秋に収穫体験も予定しています。

6/1

ロジャーさん、キャミールさんと料理教室

大東町で毎週水曜日に開催されている英会話教室の一環として、国際交流員のロジャー・マシューズさんと英語指導助手のキャミール・ハンブルスさんによる料理教室が開催されました。

当日は、英会話教室の生徒や子どもたちおよそ20人が参加し、ピザとスコーン作りに挑戦しました。



ピザは、キャミールさんが作ってきたピザ生地を使って、それぞれ思い思いにトッピングをして作りました。材料は参加者が持ち寄り、定番のピーマン、玉ねぎ、トマトをはじめ、イカやしじみをトッピングする個性あふれるピザが出来上がりました。

一方、スコーンは外側がサクサク、中はふんわりとしたイギリスの伝統的なお菓子。材料を混ぜ合わせてこねた後、オーブンに入れて、焼き色を見ながら焼き上げました。

参加者らは、「普段作らないお菓子だったけど、おいしかった」「とても楽しい時間だった」と、ロジャーさんやキャミールさんと楽しいひとときを過ごしていました。



参加者らは、「普段作らないお菓子だったけど、おいしかった」「とても楽しい時間だった」と、ロジャーさんやキャミールさんと楽しいひとときを過ごしていました。

(敬称略)

チャレンジデー結果

今年のチャレンジデーが5月25日(水)に行われ、市内各地でも様々なスポーツイベントが行われました。今年はいじめて参加した雲南市は、対戦相手の福岡県田川市(53,710人)の参加率36.1%に対し、64.11%と大差で勝利しました。なお、参加率は平成17年2月1日現在(46,027人)のそれぞれの市人口を参加数(午前0時から午後9時まで)で除したものです。



健康ウォークの様子



明石緑が丘公園でのゲートボールの様子

第24回 桜のまち木次駅伝大会

■とき 5月22日開催

■ところ 雲南市勤労青少年ホーム前発着

I部 (地区体協対抗) 参加7チーム()は走者

- 優勝 大東地区
(末光真子・光谷康佑・佐々木良・日野誠彦・安部伸也)
- 準優勝 斐伊地区
(高橋 剛・原 洋真・安井隆司・森 忠之・曾田耕太郎)
- 3位 日登地区
(安部良則・佐藤 操・成相朋史・野津隼人・川本武雄)

II部 (職場・学校・団体対抗) 参加4チーム()は走者

- 優勝 スサノオ
(門脇 洋・下宮雅行・細田洋人・但馬裕朗・星野邦男)
- 準優勝 山陰星崎
(坂本雅利・田部勇二・宮廻英治・森山幸司・内田祐司)
- 3位 雲南消防署
(川角祐一郎・石原慎也・江角貴勤・藤原 祐・小村裕太)

第35回 雲南オープンソフトテニス大会

■とき 5月22日開催

■ところ 健康の森テニスコート(木次町)

団体の部

- 優勝 横田クラブ
- 準優勝 大東クラブ
- 3位 大東高校

一般女子の部

- 優勝 松林真美・市場匠子(三刀屋高校)
- 準優勝 友塚美香・三反田聡子(三刀屋高校)
- 3位 金森千恵・山本明音(大東高校)

シニアの部

- 優勝 出雲孝悦・福田定夫(木次どんき会)
- 準優勝 田中修一・足立勝弘(加茂クラブ・大東クラブ)
- 3位 高野恒芳・本田義人(木次クラブ)

うん、なんででしょう



ロジャー・マッシューズ

雲南市のみなさん、こんにちは！最近だんだん暑くなってきましたね。

ところで、5月に英語指導助手と国際交流員が参加した2つのイベントがありました。1つは、明石緑が丘公園で行われた国際中国サッカーカップです。チームは各県で構成され、このようなイベントによって、どの県が一番強いチームなのか試合で決めます。

また、サッカー大会の後には、みんなで集まり、食べ放題・飲み放題のパーティーもありました。(三刀屋太鼓も出演しましたよ。)ちなみに、イレインさんと私と友達は三刀屋太鼓のメンバーです。もしかしてNHKニュースの生中継をご覧になったことがありますか？今、毎週練習し、景山道隆さんの指導のもと日に日に上手になっています。

ところで、今回のカップでは、島根サムライス・パースターというチームで参加し、決勝戦で広島県に負けて中国地方で2番目に強いチームとなりました。

そして、大会の翌週には、もう1つのイベント、西日本の決勝大会が兵庫県の淡路島であり、島根サムライス・パースターチームも参加しました。相手のチームはとても強く、残念ながら負けてしまいましたが、チームのメンバーとそのチアリーダーはよく頑張りました。

今回、サッカーをするのは5年ぶりでした。オーストラリアに住んでいた時には、サッカーは趣味として13年間試合に出るほどしていました。再びサッカーをしてみて、子どもの時からの動きや技術を忘れてなくて良かったです。しかし、オーストラリアで毎週練習していた時より筋力はやっぱり足りないと思いました。これから毎週ジョギングを始める事に決めました。みなさんも健康維持のためスポーツはじめてみませんか？



バーベキューとゲームで国際交流

JUNE de じゅーじゅー in 明石



6月5日、三刀屋町の明石緑が丘公園で市内と近隣市町村の在住外国人を対象にした国際交流イベント「JUNE de じゅーじゅー in 明石」が開催されました。

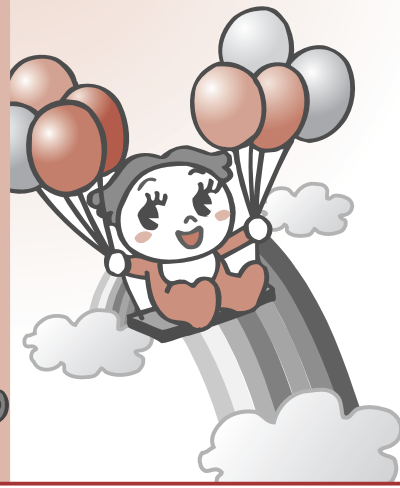
このイベントは、雲南日本語広場「さくら」(日本語教室などを開いている市内の任意団体)が主催したもので、安来市や松江市などから在住外国人やその家族、およそ30人が参加しました。

当日は、バーベキューでおなかを満たした後、歌を歌ったり、じゃんけんゲームをしたりして交流を深めました。

雲南日本語広場では、「たくさんの方が参加してくれて良かった。来年もぜひ実施したい」と話していました。



8月で満1歳(平成16年8月生まれ)になるお子さんを募集!!
写真にコメント30字程度を添え、郵送またはメールで7月6日(水)までに情報政策課へお願いします。
【お問い合わせ先】情報政策課 ☎0854-401015
E-Mail: youth@city.unnan.shimane.jp



すい は 穂羽ちゃん(大東町下佐世)
平成16年7月17日生まれ
すーちゃん1歳おめでと
う♡毎日笑顔いっぱい、
元気に育ってね!



な な 七菜ちゃん(三刀屋町給下)
平成16年7月27日生まれ
おてんばな七菜ちゃん、
1歳おめでと!たくさん
食べて元気に育ってね!!



しゅんすけ 俊介ちゃん(木次町下熊谷)
平成16年7月16日生まれ
いつも元気な俊介。
たくさんたべて、大き
くなってね♡



たいじゅ 汰樹くん(木次町山方)
平成16年7月15日生まれ
素敵な笑顔がチャーム
ポイント♡まさに、わが家
のアイドルちゃんです。



だいき 大輝くん(三刀屋町古城)
平成16年7月1日生まれ
笑顔いっぱいの大輝くん
♡明るく元気に育ってね!

7月で1歳 おめでとう わが家の
おめでとう
HOPE
ホー
PE

おめでとうございます

◎叙位受章

●地方自治功労 旭日単光章

佐藤 潔さん

(大東町薦沢・3月30日死去)

多年にわたり大東町議会議員として、地域の振興・発展に貢献された功績により、飯塚義雄さん

(三刀屋町根波別所・4月20日死去)

多年にわたり三刀屋町議会議員として、地域の振興・発展に貢献された功績により、

叙位の荣誉に対し、心から敬意と祝意を表します。

国民健康保険・老人保健・福祉医療・乳幼児等医療について

市民部市民生活課

☎0854・40・1031

または各総合センター総合調整課まで

8月1日の国民健康保険被保険者証等の一斉更新について

現在お使いの国民健康保険被保険者証、退職被保険者証、高齢受給者証は有効期限が平成17年7月31日となっております。つきましては、8月1日に国民健康保険被保険者証、退職被保険者証、高齢受給者証を一齐に更新します。

これらの新しい国民健康保険被保険者証等につきましては、7月末までに郵送し

ますので必ずご確認をお願いいたします。

8月1日以降に医療機関にかかれる方は必ず新しい国民健康保険被保険者証等をご使用ください。

なお、有効期限の切れた国民健康保険被保険者証等については各自で処分していただきますようお願いいたします。

国民健康保険及び老人医療の限度額適用・標準負担額減額認定証の更新について

現在認定しています「国民健康保険標準負担額減額認定証」「国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証」及び「老人医療限度額適用・標準負担額減額認定証」は、有効期限が平成17年7月31日です。

引き続き認定証の交付が必要な方は、各総合センター総合調整課または本庁市民生活課で申請をしてください。なお、世帯変更、所得変更等により認定証の交付を受けられない場合もありますのでご承知置きください。

老人医療等に係る一定以上所得者の判定基準の改正について

8月1日より、一定以上所得者（医療

機関での自己負担割合が2割の方）の判定基準とする所得及び収入の額が下記のとおり改正されます。このことにより、自己負担割合が変更となる老人医療等受給者の方には7月末までに新しい老人医療受給者証を送付します。

(1) 所得基準

所得の基準額について124万円が145万円に改正されます。

※高齢者又は老人医療を受けている方で145万円以上の所得の方がいる場合は、負担割合が2割となります。

(2) 収入基準

①高齢者複数世帯における収入の基準額について637万円が621万円に改正されます。
②高齢者単身世帯における収入の基準額について、450万円が484万円に改正されます。

※上記(1)で145万円以上の所得のある方がいる場合でも、高齢者及び老人医療を受ける方が複数の世帯で対象者の収入合計が621万円未満の場合並びに、高齢者及び老人医療を受ける方がお一人の場合は収入が484万円未満の場合、申請により1割負担となります。該当すると思われる方は、各総合センター総合調整課または本庁市民生活課で申請を行ってください。

お詫びと訂正

- 市報うんなん5月号の記載内容に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。
13ページ、雲南市の職員紹介 総務部総務課の電話番号
(誤) 411021 ↓ (正) 401021
- 市報うんなん6月号の記載内容に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。
12ページ雲南市からのお知らせ 人権擁護委員の紹介(敬称略)
(誤) 吉田町 藤坂美貴子、藤飛昭憲 掛合町 勝部 昇、吉長雅昭
(正) 吉田町 勝部 昇、吉長雅昭 掛合町 藤坂美貴子、藤飛昭憲

重度障害者等介護手当認定更新手続き
人工透析患者通院費助成支給認定更新手続きについて

健康福祉部長寿障害福祉課
☎0854・40・1042
または各健康福祉センターまで

重度障害者等介護手当認定更新手続き

市では介護保険の対象にならない重度障害者等を在宅において介護している方を対象に、介護手当を支給しています。

現在この手当を受給されている方は、支給期間が7月分までとなっておりますので、8月以降も受給を希望される方は更新の手続きを行ってください。

この届けで8月から翌年7月分までの手当の支給に対する決定が行われます。

■手続きを行う場所

各健康福祉センターまたは健康福祉部長寿障害福祉課

■手続きに必要な物

印鑑、身体障害者手帳又は療育手帳
平成17年1月1日以降に転入された方は、世帯員が平成17年度所得税が課税されているかどうか分かるもの
※申請書類は窓口にあります。

「重度障害者等」とは

- ・身体障害者手帳1～2級を所持し、日常生活動作に介護を要する
- ・療育手帳Aを所持し、日常生活動作に介護を要する方
- ・その他常時監護又は介護を要する方で市長が認める方

ただし、重度障害者等が次のいずれかに該当するときは手当を支給することができません。

- ・雲南市内に住所を有しない
- ・入院して3月以上経過したとき
- ・40歳以上で、介護保険の対象となる方
- ・被介護者の属する世帯が前年(1月から7月の手当については前々年)中の所得について所得税課税世帯であるとき

■支給額

月単位で支給し、月額5千円です。

■支給時期

申請が行われた月の翌月分から支給対象となり、毎年7月、11月、3月の3期に、それぞれ支給月までの手当を支給します。

人工透析患者通院費助成支給認定更新手続き

市では医療機関において人工透析を受けている身体障害者に対して、人工透析のため通院する際の通院費の一部を助成しています。

現在この通院費を受給されている方は、受給期間が6月30日までとなっておりますので、7月1日以降も受給を希望される方は更新の手続きを行ってください。

この届けで7月から翌年6月分までの支給認定の決定が行われます。

■手続きを行う場所

各健康福祉センターまたは健康福祉部長寿障害福祉課

■手続きに必要な物

印鑑、身体障害者手帳
平成17年1月1日以降に転入された方

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金が支給されます

市民部市民生活課

☎0854・40・1031

または各総合センター総合調整課まで

今年、戦後60周年にあたり、戦没者等の遺族に対し、第8回特別弔慰金が支給されます。

■支給対象者

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成17年4月1日において、公務扶助手や遺族年金等を受ける方がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人
(1)平成17年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
(2)戦没者等の子
(3)戦没者等と生計関係を有していた
(4)上記(3)以外の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
(5)上記(1)から(4)以外の三親等内の親族

■支給内容

額面40万円、10年償還の記名国債

■受付期間

平成17年8月1日から開始します。

■受付窓口

各総合センター総合調整課まで

■日時・会場

・7月1日(金)

・7月8日(金)

木次町高齢者コミュニティセンター

加茂健康福祉センター(かもてらす)

開催時間はいずれも10時～12時・13時～15時となっております。

■持参品

夫婦の年金手帳、年金証書、職歴書、印鑑など

※代理の方の場合は委任状が必要です。

お問い合わせは松江社会保険事務所まで

母子家庭の母等を対象とした「無料職業紹介事業」がはじまります

(財)島根県母子家庭等就業・自立支援センター

☎0852・32・5920

島根県では、母子家庭の母等の就業を促進し、その自立を支援するため、平成17年4月から無料職業紹介事業を次のとおり開始しました。

■対象

母子家庭の母及び寡婦の方

■利用料

無料

■実施場所

島根県母子家庭等就業・自立支援センター(松江市東津田町1741-3) い

きいきプラザ島根2階

■実施日時

月～金(祝日、年末年始を除く)

午前9時～午後5時

平成17年10月から福祉医療・乳幼児等医療の制度が変わります

市民部市民生活課

☎0854・40・1031

福祉医療費助成制度は、重度の障害者やひとり親家庭の方などが医療を受けやすくすることによって、安心して地域で暮らせることを支援する制度です。

また、乳幼児等医療費助成制度は、乳幼児等が医療にかかりやすくすることによって、乳幼児等の健全な育成に寄与している制度です。

島根県及び雲南市では、福祉医療・乳幼児等医療について、将来にわたって安定的に制度が継続できるよう、また財政状況を考慮し、平成17年10月1日に制度改正を行います。

■福祉医療の改正について

1. 「福祉医療対象者（母子家庭）」の見直し

新たに父子家庭が対象に加わり、ひとり親家庭が対象となります。

2. 医療証の更新時期

毎年8月1日の更新が、10月1日に変わります。

3. 対象者の資格認定について

・20歳未満（重度心身障害者の方）所得制限なし

・20歳以上（重度心身障害者の方）従来どおり特別障害者手当（本人分）所得制限を準用

・ひとり親家庭（母子・父子家庭の方）所得税非課税世帯に属する母子、父子家庭の方

9月30日）の医療証を送付いたします。例年行っている認定申請については、10月からの新制度にあわせて8月に対象者の方へ申請書を送付しますので手続きを行ってください。

■乳幼児等医療証

現在お使いの資格証は9月末までお使いください。

ただし、資格証の加入保険欄が旧町村の国民健康保険の内容の方については、8月1日に旧町村発行の国民健康保険証から雲南市の国民健康保険証に切り替えを行うことから、あわせて7月下旬に雲南市の資格証を送付いたします。

10月からの新制度の認定申請については、8月に3歳以上小学校就学前幼児の方へ申請書を送付しますので手続きを行ってください。

都市計画変更決定図書

縦覧について

建設部都市建築課

☎0854・40・1064

雲南市木次町地内での都市計画道路の変更を行いました。これに伴い都市計画法に基づいて決定図書の縦覧を次のとおり行っています。

■都市計画の種類

木次都市計画道路

■都市計画を変更する土地の区域

雲南市木次町木次、新市、下熊谷、里方、山方、西日登

■縦覧場所

雲南市役所建設部都市建築課

4. 自己負担額の見直し

本人負担額が医療費の1割になり、自己負担限度額が設定されます。薬局では、従来どおり本人負担はありません。

■乳幼児等医療の改正について

1. 助成対象の拡大

新たに「3歳以上小学校就学前幼児」の通院が加わります。申請が必要です。

2. 資格証の更新時期

毎年12月1日に更新します。今年度に限り、10月1日から11月30日までの間に資格証の交付を受けた方については、12月1日の資格証更新申請は行いません。

3. 対象者の資格認定について

・3歳未満乳幼児：所得制限なし

・3歳以上小学校就学前幼児：養育者について児童手当（特例給付）所得制限を準用

・小学校就学後20歳未満児（慢性呼吸器疾患等11疾患群）：養育者について児童手当（特例給付）所得制限を準用

4. 自己負担の見直し
本人負担額が医療費の1割になり、自己負担限度額が設定されます。薬局では、「3歳以上小学校就学前幼児」の通院を除き、従来どおり本人負担はありません。

◎制度改正に伴い、現在お持ちの医療証の取り扱い・医療証の更新について次のとおりいたします。

■福祉医療証

現在、福祉医療の対象になっている方については、受給期間が9月末まで延長（現行7月末）となります。

7月下旬に2ヵ月間有効（8月1日～

献血のお願い

市民部市民生活課

☎0854・40・1031

次の日程で献血を実施しますので、みなさんのご協力をお願いします。

7月15日(金)

●大東総合センター 9時～10時30分

●JA雲南出雲大東統括支所 11時15分～12時15分

●グリーンシティー 13時50分～15時

●フレッシュマートふくま 15時40分～17時

雲南市次世代育成支援

行動計画の縦覧について

健康福祉部子育て支援課

☎0854・40・1044

市では、市民や地域とともに次世代の育成をさまざまな観点から支援していくための新たな指針として「雲南市次世代育成支援行動計画」を策定し、その縦覧を次のとおり行っています。

○縦覧図書の名称

雲南市次世代育成支援行動計画

○縦覧場所

雲南市健康福祉部子育て支援課または各健康福祉センター

～制度の内容が次のように変わります～

◎現行制度

金額はいずれも1医療機関・1ヵ月当たり

対象者	福祉医療		乳幼児等医療	
	重度心身障害者	母子家庭の親子	3歳未満乳幼児	3歳以上小学校就学前幼児等
対象医療	入院・通院	入院・通院	入院・通院	入院
所得制限	あり(本人)	あり(世帯)	なし	なし
本人負担額	500円 (薬局では徴収しない)	500円 (薬局では徴収しない)	1,000円 (薬局では徴収しない)	医療費の1割 負担限度額 15,000円



◎平成17年10月施行

金額はいずれも1医療機関・1ヵ月当たり

対象者	福祉医療		乳幼児等医療	
	重度心身障害者	ひとり家庭の親子 (父子家庭を追加)	3歳未満乳幼児	3歳以上小学校就学前幼児等
対象医療	入院・通院	入院・通院	入院・通院	入院・通院(通院を追加)
所得制限	なし	あり(本人)*1	なし	あり(養育者)*3(所得制限を導入)
本人負担額	総医療費の1割			
負担限度額	入院 2,000円	入院 40,200円	入院 2,000円	入院 15,000円
	通院 1,000円	通院 12,000円 低所得 7,500円	通院 1,000円	通院 8,000円

*1 特別障害者手当(本人分)所得制限を準用

*2 所得税非課税世帯に属する者

*3 児童手当(特例給付)所得制限を準用



第1回 雲南市 永井隆 平和賞 作品募集

ご応募・お問い合わせ先は
雲南市教育委員会生涯学習課 ☎0854-40-1073、FAX0854-40-1029

募集内容

「愛」と「平和」に対する考えやメッセージを表現した作文および小論文

募集対象

全国の小・中・高校生及び成人

- ①小学生の部:作文(400字詰め原稿用紙3枚程度)
- ②中学生の部:作文(400字詰め原稿用紙3～4枚程度)
- ③高校生の部:小論文(400字詰め原稿用紙4～5枚程度)
- ④成人の部:小論文(400字詰め原稿用紙4～5枚程度)

応募方法(募集期間:平成17年7月1日～7月31日)

郵送(消印有効)

①郵便番号②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号⑥部門名を明記のこと
※応募後の作品変更・返却は不可。応募作品の著作権は主催者に帰属します。

その他

すべての部門に最優秀賞(1名)、優秀賞(1名)、佳作(若干名)があります。

※第1次選考委員会(市内審査)8/3・4、第2次選考委員会(県内審査)8/17、最終選考委員会(東京)8/26

発表式典は9月11日(日)午後1時から三刀屋文化体育館アスパルで行います。

(当日は雲南夢ネットによる生中継もあります)

7月 雲南市の夏祭り

家族・恋人・ともだちと、夏を感じに行こう！



木次夏祭り

とき 7月20日(水) 17:30～

ところ 斐伊川堤防、木次町商店街

ローソク祭 (1,000本のローソクの灯火が斐伊川の水面に写しだされ幻想的な風情を演出)
花火大会(20:00～) ほか



佐中えびす祭

とき 7月23日(土)

ところ 掛合小学校校庭(雨天時:掛合小学校体育館)

子供みこし(16:00～)、ステージイベント(20:00～)

吉田夏祭り

とき 7月30日(土) 15:00～

ところ 吉田町吉田 稲わら工房周辺

Hまちの HOTな話題

三十三夜祭

とき 7月23日(土) 18:30～

ところ 加茂町連担地

焼火神社神事、みこし行列、左義長(こども太鼓)、
花火大会(20:10～1,200発) ほか

三刀屋天満宮夏祭り

とき 7月25日(月) 19:00～

ところ 三刀屋町商店街

お神輿渡御
子供みこし
商店会イベント
花火大会
(20:30～
約2,000発)



子供みこし、吉田小学校鼓笛隊、吉田保育所火炎太鼓、
ステージイベント、花火大会ほか
※花火大会(約180発 予定) 20:40～

公開講座 「人生で輝く時」

島根県立看護短期大学では、開かれた大学として、公開講座を下記の日程で開催します。みなさんの参加をお待ちしています。

日時 8月5日(金) 19:00～21:00

場所 サンワーク木次 (おろち湯ったり館隣り)

講座 「人生で輝く時～更年期～」

メ 切 申込締切は7月29日(金)

※先着50名です。
お申し込みは島根県立看護短期大学まで

【お問い合わせ先】

島根県立看護短期大学 ☎ 0853-20-0200

旧吉田村域内の郵便局の受け持ち業務が変わります

郵便局の配達・取集及び貯金・保険の集金事務の受持郵便局が平成17年7月4日(月)から次のように変更になります。

地域名		受持郵便局	
		現在	改正後
雲南市 吉田町	上山・川手 曾木・深野	田井局	吉田局
	民谷・吉田	吉田局	

【お問い合わせ先】 田井郵便局 ☎ 0854-75-0200
吉田郵便局 ☎ 0854-74-0200

「第2回 銅鐸の響き加茂弥生まつり」スタッフ大募集

加茂弥生まつりは加茂岩倉遺跡から出土した私たちの宝である「銅鐸」、そして「弥生」をイメージしたまつりです。昨年も草木染や勾玉づくりなど古代体験や古代食を求めてたくさんの方に訪れていただきました。

雲南市誕生後、初めての加茂弥生まつりとなる今回からは雲南市のまちづくりと同様、市民の皆様が主役のまつりにしたいと思っています。

そこでまつりの企画・運営に携わっていただけるボランティアスタッフを募集します。

お申し込み・お問い合わせ 銅鐸の響き加茂弥生まつり実行委員会事務局 (加茂総合センター自治振興課) ☎0854-49-8601まで

募集内容

- 対象者 高校生以上(町内・外を問いません。)
- 内容 ①古代体験などができる「弥生村」についての企画・運営。(昨年の例:勾玉づくり...石を磨いて勾玉をつくります。草木染...バンダナを藍染めます。)
②「火柱」の設置(まつりのシンボル「火柱」を竹や木材で1ヵ月かけて製作します。)
③まつりポスターづくり、ビデオ写真撮影 など
- 募集期間 6月27日～7月15日



銅鐸の響き 加茂弥生まつり

とき 10月15日(月)～16日(日)

ところ 加茂町文化ホール・ラメール

三刀屋町誌・三刀屋町議会誌・広報みや縮刷版 発刊

三刀屋町開町を記念し、「三刀屋町誌 第3巻」「三刀屋町議会 50年のあゆみ」「広報みや縮刷版 第3・4巻」を発刊しました。

既発刊の町誌第1巻、第2巻なども併せて販売しますので、三刀屋町の情報記録誌として、一家に一冊、この機会にお求めください。

●三刀屋町誌

- 第1巻 (A5版・875頁) 4,500円(税込)
- 第2巻 (A5版・532頁) 2,000円(税込)
- 第3巻 (A5版・293頁) 2,000円(税込)

●三刀屋町議会

50年のあゆみ (B5版・約210頁) 3,000円(税込)

●広報みや縮刷版

- 第2巻 (A5版・1350頁) 2,000円(税込)
- 第3・4巻 (A5版 各約2000頁) 5,000円(税込)



お申し込み・お問い合わせ 三刀屋総合センター総合調整課 ☎0854-45-2111

●●● NPO 活動に関する講演会を開催します ●●●

NPO法人の設立促進に向け、「そもそもNPO法人とは何か」、「NPO法人を立ち上げたい、でもその方法がわからない」、「今の団体をNPO法人にすると何がどう変わるのか」などの疑問、質問に答えるための講演会を開催します。



- 日時 7月7日(木) 19時30分～21時30分
- 会場 サンワーク木次「多目的ルーム」
- 演題 「NPOって何?」～NPO活動の概要と登録まで～
- 講師 しまねNPO活動支援センター 指導員 樋口和広氏

お問い合わせ 政策企画部地域振興課 ☎0854-40-1013

String Concert in 酒蔵資料館 “夏の陣”

酒蔵資料館では、右記の日程で夕涼みコンサートを開催します。

資料館のほのかな照明の中で行われる夏の夕涼みコンサート。みなさん、ぜひお出かけください。

- 日時 7月16日(土) 19:00開場
- 場所 掛合 酒蔵資料館
- 入場料 無料
- 出演 フクスギ...アコースティックギター (20分)
Burlesca☆Cellista...チェロ18本、コントラバス2本 (40分)
- その他 花田植フォトコンテスト表彰式・作品展示もあります。
※当日は、食事(有料)もあります。



お問い合わせ 酒蔵資料館 ☎0854-62-1122 または掛合総合センター事業管理課 ☎0854-62-0300

移動 ナースバンク

移動ナースバンクでは、看護職員の求人・求職情報の提供や就業相談などを行います。平成17年度は次の日程で開かれます。

とき 7月21日、8月18日、9月15日、10月20日、11月17日、12月15日、1月19日、2月16日、3月16日

ところ 県立中央病院1階相談室
出雲市姫原4-1-1
☎0853-22-5111

※いずれも木曜日に開催されますが、島根県ナースセンター（島根県看護研修センター内 松江市袖師町7-11）では、月～金曜日の9時～17時まで随時受け付けています

【お問い合わせ先】
島根県ナースセンター
☎0852-27-8510

自衛官募集



自衛隊では、次のとおり自衛官を募集しています。

募集要項	応募資格	試験日
一般曹候補学生（陸・海・空）	18歳以上24歳未満の者	9月17日
曹候補士（陸・海・空）	18歳以上27歳未満の者	9月17日
航空学生（海・空）	高卒（見込）・21歳未満の者 ※各応募締切は9月8日（木）です。	9月23日
看護学生（陸上）	高卒（見込）・24歳未満の者	10月16日
防衛医科大学校学生	高卒（見込）・21歳未満の者	11月5日 6日
防衛大学校学生	高卒（見込）・21歳未満の者 ※各応募締切は9月30日（金）です。	11月12日 13日

試験内容や場所など詳しくは、自衛隊島根地方連絡部出雲募集事務所まで

【お問い合わせ先】 自衛隊島根地方連絡部出雲募集案内所 ☎0853-21-0831

吉井住宅団地 ～分譲のお知らせ～



分譲概要

雲南市土地開発公社では、造成工事を進めていた吉井住宅団地がこのほど完成しましたので、購入希望者を募集します。

所在地	雲南市木次町西日登110番1外	現地説明会	平成17年7月3日（日）午前10時～午後12時まで
地目	宅地	応募受付期間	平成17年7月4日（月）～7月13日（水）まで
分譲区画数	4区画	抽選日時	平成17年7月15日（金）午前9時
区画面積	約555m ² （約168坪）	応募・お問い合わせ先	雲南市土地開発公社（Aコープきすき2階）まで
分譲価格	15,000円/m ² （49,500円/坪）		
用途地域	都市計画区域内：第1種住居地域		
建ぺい率	60%		
容積率	200%		
上水道	雲南市水道局（加入負担金13φ=42,000円 20φ=54,600円）		
下水道	雲南市建設部下水道課 公共下水道（受益者負担金 分譲価格に含む）		
その他	JR木次駅まで2.4km、市立西日登小学校、幼稚園まで1.8km、市立木次中学校まで1.7km		

【お問い合わせ先】 雲南市土地開発公社 ☎0854-42-2241 FAX 0854-42-2280

とんぼら維持出張所からのお知らせ

道の駅スタンプラリー実施！！



「道の駅」は道路利用者の休憩施設であるとともに、利用者がその地域とのふれあいを持てる場であり、中国地方には71駅、とんぼら維持管内には4駅があります。（平成17年6月1日現在）スタンプラリーを通じて、「道の駅」をはじめとする各種の道路休憩施設の必要性をご理解いただき、併せて応募者の皆様のアンケート結果を今後の道路行政に役立てるため、今年も7月1日より道の駅スタンプラリーを実施します。

中国地方にある道の駅、高速道路等のサービスエリア・パーキングエリアに備え付けのスタンプを集め、アンケートに答えて、賞品をGET!!しよう(^▽^)v 専用の応募用紙に異なるスタンプを8個以上集めてね。（最低3個は「道の駅」のスタンプを押してね。）

詳しくはチラシ、とんぼら維持のHPまたは中国地方整備局のHP（道の駅）まで。

中国地方整備局道の駅HPアドレス <http://www.cgr.mlit.go.jp/chiki/doyroj/station/station.htm>

【お問い合わせ先】 〒690-3202 島根県飯石郡飯南町頓原1618-4 国土交通省 頓原維持出張所
☎0854-72-0004 FAX 0854-72-0726

ホームページアドレス <http://www.matsukoku-mlit.go.jp/tonbara-iji>

神話の国のクリーン作戦

八雲山のボランティア清掃 に参加しませんか

とき

7月9日（土）9:30～12:30

集合場所

須賀神社駐車場集合（大東町須賀）

須賀神社を出発し、神楽の館を経由、八雲山を登山しながら清掃ボランティアします。

参加料

参加費無料。弁当代は実費です。

※ゴミ袋は用意しますが、各自で火バサミなどをご用意ください。準備の都合上7月1日（金）までにご連絡ください。

【お問い合わせ先】

建築士会雲南支部（矢壁設計事務所）☎0854-43-2882
または、建設部都市建築課☎0854-40-1064

第11回 雲南バンド フェスティバル

雲南の中学校および高等学校吹奏楽部が出演し、日々積み重ねてきた練習の成果を発表します。夏の吹奏楽コンクールに向けて一丸となった中高生の熱いステージをぜひお聴きいただき、温かいご声援をお送りください。



●7月24日（日）開場 12:30 開演 13:00
●入場料 500円（全席自由・税込）

【お問い合わせ先】

加茂文化ホールラメール ☎0854-49-8500
<http://user.kkm.ne.jp/la-mer>

子育て支援センターの活動案内

子育てをしているみなさんで交流してみませんか

7月

木次町子育て支援センター

斐伊保育所併設 ☎0854-42-2030

①活動紹介

すくすく育児相談(9:30~)をのぞき、いずれも10:00~

- 7日(木)七夕
- 11日(月)誕生会(7、8月一緒に)
- 23日(土)保育所・支援センター夏まつり(9:00~11:30)
- 28日(木)すくすく育児相談

②同級生の集いの日 毎月1・2・3火曜日

- 5日「うさぎちゃん」七夕飾り作り・お弁当の日
- 12日「りすちゃん」色水遊び
- 19日「ひよこちゃん」手遊び、おはなし会

③出前保育

- 13日(水)西日登公民館
- 16日(土)温泉公民館
- 20日(水)日登公民館
- 27日(水)雲南市木次健康福祉センター



木次町子育てサークル・サロン

Kiss-Kidsとぶちびよ♡くらぶ ☎0854-42-3988 奥井

Kiss-Kidsでは、ボランティアスタッフが集まり、託児(有料)や未就園児のサークル活動(ぶちびよ♡くらぶ)、園児・小学生のサークル活動などを行っています。

①活動紹介 いずれも10:00~

- 1日(金)七夕飾りを作ろう!(50円)
- 8日(金)絵本の日(50円)
- 10日(日)夏の事故に気をつけよう!救急法講習(無料)
- 15日(金)川で遊ぼう!(100円) ●22日(金)絵本の日(50円)
- 29日(金)ピニールプールや水で遊ぼうで水遊び(50円)

八日市会館の集い ☎0854-42-4788 飯塚

八日市会館では未就学児と親(祖父母)の子育てサロンを月1回土曜日に開催しています。

- 9日(土)10:00~12:00

三刀屋町子育て支援センター

三刀屋健康福祉センター ☎0854-45-9501

一緒に親子遊びをしましょう。また、育児について保育士が相談にのりますので気軽に声をかけてください。新たな交流の輪も広がります。おじいさん、おばあさんどうぞ、お出かけください。

①子育て支援センター開設日

毎週 月~金曜日 9:00~12:00 (祝日はお休みです)

②活動紹介 いずれも10:00~

- 1日(金)赤ちゃん相談:赤ちゃんの計測や発育・発達の相談など 11:00~ 妊婦さん相談:妊婦さんの健康チェックや相談・指導など
- 8日(金)幼児...計測、相談
- 15日(金)赤ちゃん広場(1歳半まで)「水遊びをしよう!」
- 22日(金)あそぼう広場(1歳半から)「水鉄砲で遊ぼう!」
- 28日(木)親子水泳教室(3歳以上・オムツのとれた子どもさん)インストラクターさんの指導で遊びます。
※親子とも水着、タオルを用意してください。
※要申込:7月20日(水)までに。

大東町子育て支援センター

あおぞら保育園内 ☎0854-43-9500

①地域サークル(9:30~11:30)

- 11日(月)幡屋公民館、19日(火)阿用公民館、15日(金)地域福祉センターおおき
- 20日(水)久野公民館、21日(木)佐世公民館、

②地域開放

- 大東保育園:毎週水曜日
- かもめ保育園:毎週金曜日
給食を希望される子供さんは、前日の16時までに予約してください。
- あおぞら保育園:毎週金曜日
給食を希望される子供さんは、当日の午前9時までに来てください。
※あおぞら保育園では毎日を地域開放デーにしていますが、給食の試食ができる日は金曜日だけです。

③赤ちゃん・子育て教室(9:30~11:00)

- 場 所:あおぞら保育園内
赤ちゃん教室:12日(火) 子育て教室:7日(木)

④子育て相談(10:00~17:00)

- 場 所:あおぞら保育園内
8日(金)、22日(金)※面接、電話どちらでも受け付けます。

⑤子育てサロン「木馬」(9:30~15:30)

- 場 所:地域福祉センターおおき内
毎週火曜日と毎週木曜日

掛合町子育て支援センター

掛合保育所内 ☎0854-62-9900

①保育所開放日(9:00~11:00)

- かけや夢の子園 毎週水曜日 ●波多分園 毎週木曜日

②昼食試食会(9:00~)

- 7月20日(水)かけや夢の子園(参加費200円)
※要申込:7月13日(水)までに。
保育園児と一緒に保育所の昼食を食べませんか?

③入間座談会(9:00~11:00)

- 7月15日(金)掛合公民館
入間地区の保育所の子どもたち、わくわくクラブの老人の方と一緒にたたら団子作りをします。
※要申込:7月11日(月)までに。

つくしっ子広場

雲南市なかよしホール(加茂町) ☎0854-49-8380

今月は、6日に七夕会をします!短冊に願い事をかいたり、七夕の飾りを作って笹飾りをつくりましょう!

※場所・日時についてはカレンダーでご確認ください。

- 参加費:100円(お茶代、活動費として)

赤ちゃんくらぶ

吉田健康福祉センター ☎0854-74-0215

親子でふれあいながら気軽に楽しい時間を過ごしませんか?

- 日 時:19日(火)(10:00~12:00)
- 対 象:1歳までの赤ちゃんと家族
- 内 容:おいしく離乳食クッキング♪、計測、育児相談



図書館だより

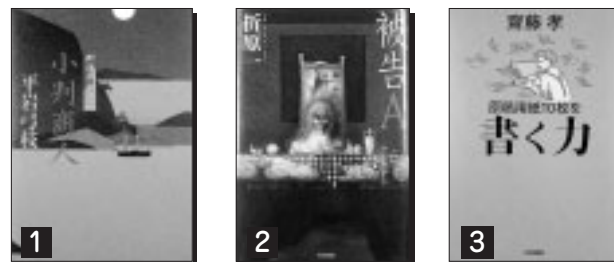


雲南市立大東図書館 ☎0854-43-6131

7月の休館日

毎週金曜日、18日(祝)、31日(日)【図書整理日】

今月のおすすめ



①平岩弓枝「御宿かわせみ 小判商人」 ②折原 一「被告A」 ③斎藤 孝「原稿用紙10枚を書く力」

新着の本(抄)

- 西村京太郎「神話の里殺人事件」 ●菅田哲也「春を嫌いになった理由」 ●乾くるみ「イニシエーション・ラブ」 ●南木佳士「こぶしの上のダルマ」 ●水谷修「夜回り先生の卒業証書」 ●日垣隆「世間のウソ」 ●レモニー・スニケット「世にも不幸なできごと 第1巻 最悪のはじまり」 ●松尾寿ほか「島根県の歴史」 ●すげさわ かよ「パリで暮らしてみた」 ●下平久美子「素敵女性のための美しいマナー」 ●瀧美雅子「遺言書の書き方実例事典」 ●SSコミュニケーションズ「ホットケーキミックスの簡単おやつ」 ●ブティック社「男子のお弁当」 ●佐光紀子「重曹・酢・石けんでナチュラルおそうじ」 ●主婦の友社「心の歌・愛唱歌 昭和百名歌」 ●茶の湯文化普及研究会「入門 お茶の作法」 ●石飛博光「実用書道 楽しい暮らしの書」ほか

ボランティア募集中
※わらべうたあそびをしてきたる方・図書館庭木の剪定をしてきたる方を募集しています。

行事日程

- ★こくまちゃんくらぶ
とき:毎週月曜日 11時~
内容:乳幼児向けのわらべうたあそび 紙芝居、手遊びなど
- ★おはなしパーティ
とき:7月17日(日)10時~11時20分
内容:1部:わらべうた遊び10時~
2部:おはなし会10時25分~
3部:ストーリーテリング 11時~

※途中からは入室できないことがありますので、開始時間までにおいでください。

雲南市立木次図書館 ☎0854-42-1021

7月の休館日

毎週月曜日、19日(火) 祝日振替、31日(日)【月末整理日】

今月のおすすめ



「いのちの授業」

神奈川新聞報道部 著

新設校の校長として進めた斬新な学校創りが、教育界に旋風を起こした。全国から見学者が訪れ始めた矢先、突然の末期がん宣告。教育への熱き思いと迫りくる死の恐怖と…。



「女の気持ちW」

毎日新聞大阪本社学芸部 編

新聞誌上に連載されてきた長寿読者投稿コラム「女の気持ち」から選ばれた、連載50周年記念版・ベストセレクション。西日本の女たちの熱い息吹きに勇気づけられる。

新着の本(抄)

- 鈴木光司「アイズ」 ●宇江佐真理「たば風」 ●阿刀田高「影まつり」 ●角田光代「しあわせのねだん」 ●山田詠美「風味絶佳」 ●東郷隆「いだてん剣法」 ●東野吾吾「黒笑小説」 ●平岩弓枝「小判商人」 ●辻仁成「幸福な結末」 ●藤田宣永「幸福を売る男」 ●玄月「異物」 ●折原 一「黙の部屋」 ●吉田修一ほか「あなたと、どこかへ。」 ●恩田陸「小説以外」 ●森絵都「いつかパラソルの下で」 ●丸谷才一「綾とりで天の川」 ●緒方貞子「戦機海外援助」 ●テリー伊藤「テリー伊藤の遊びベタのための成功法則」 ●小林喜美子「ハッピー出もどり」 ●桜井よしこ「何があっても大丈夫」 ●奈美悦子「死んでたまるか!」 ●佐藤弘道「子どもはぜんぜん、悪くない。」 ●原田宏二「警察内部告発者」 ●ひこ・田中「大人のための児童文学講座」 ●田口章子「二代目 市川団十郎」 ●峯村良子「はじめての自宅介護」 ●上田淳子「ハンドミキサーで作るおやつパン、おかずパン」 ●今井浩次ほか「釣りたて! 四季の魚料理」 ●NHK報道局「道路公団」取材班「日本道路公団」 ●榊原英資「経済の世界勢力図」 ●東郷吉男「よくわからない日本語」 ●島田洋七「佐賀のがばいばあちゃん」 ●ブライアン・トレーシー「頭がいい人、悪い人の仕事術」 ●長谷川哲「快適キャンプ入門」 ほか

市民カレンダー

問い合わせ先

- 大東健康福祉センター ☎0854-43-6142
- 加茂健康福祉センターかもてらす ☎0854-49-8612
- 木次健康福祉センター ☎0854-40-1083
- 三刀屋健康福祉センター ☎0854-45-9501
- 吉田健康福祉センター ☎0854-74-0215
- 掛合健康福祉センター ☎0854-62-0727
- 大東体育文化センター ☎0854-43-2130
- 雲南市大東体育館 ☎0854-43-5511
- 大東町地域福祉センターおおぎ ☎0854-43-5610
- 雲南市加茂文化ホール ラメール ☎0854-49-8500
- 加茂B&G海洋センター ☎0854-49-7100
- 雲南市なかよしホール(加茂町) ☎0854-49-8380
- 雲南市木次体育館 ☎0854-42-0375
- 木次経済文化会館チェリヴァホール ☎0854-42-1155
- 三刀屋文化体育館アスバル ☎0854-45-9222
- 三刀屋農村環境改善センター ☎0854-45-2645
- 雲南市掛合体育館 ☎0854-62-0013
- 掛合町まめなかセンター ☎0854-62-0231
- 吉田勤労者体育センター ☎0854-74-0214
- 島根県雲南保健所 ☎0854-42-2800
- 吉田公民館 ☎0854-74-0219
- 吉田町田井公民館 ☎0854-75-0312

開催場所

- 大…大東町 木…木次町
- 加…加茂町 三…三刀屋町
- 掛…掛合町 他…その他
- 吉…吉田町

日	月	火
<ul style="list-style-type: none"> ◆雲南市農業委員会一般選挙(告示日) ◆☎雲見の滝滝開き(10:00~) ◆☎雲南ラージボール卓球大会(アスバル9:00~) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆☎結核・肺がん検診(木次町内巡回) ◆☎断酒会(かもてらす/18:30~) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆☎基本健診・大腸がん検診(雲南総合病院/8:30~) ◆☎予防接種(三種混合)(掛合健康福祉センター/13:30~) ◆☎結核・肺がん検診(木次町内巡回)
<ul style="list-style-type: none"> ◆雲南市農業委員会委員一般選挙(投票日) ◆☎明泉寺日曜学校(明泉寺及び松笠小学校校庭) ◆☎県スポレク祭 年齢別バドミントン出雲地区大会(大東体育館/9:00~) ◆☎県スポレク祭 ソフトバレーボール出雲地区大会(アスバル/9:00~) ◆☎県スポレク祭 グラウンドゴルフ出雲地区大会(明石緑が丘公園/9:00~) ◆☎ラメールバンドクリニック(ラメール) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆☎子宮がん・乳がん検診(木次健康福祉センター/受付13:00~) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆☎胃がん検診(大東健康福祉センター/受付7:30~) ◆☎断酒会 大東地域福祉センター(おおぎ)(19:00~) ◆☎予防接種(三種混合)(木次健康福祉センター/受付13:30~)
<ul style="list-style-type: none"> ◆☎第30回管内消防操法大会(斐伊河川川敷/8:30~) ◆☎加茂町TBG協会長杯(加茂中央公園) 		<ul style="list-style-type: none"> ◆☎交通事故巡回相談(出雲市役所/9:00~15:00)【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102 ◆☎赤ちゃんくらぶ(吉田健康福祉センター)
<ul style="list-style-type: none"> ◆☎雲南バンドフェスティバル(ラメール/13:00~) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆☎三刀屋天満宮夏祭り(19:00~) ◆☎結核・肺がん検診(加茂町内巡回) ◆☎子宮がん・乳がん検診(斐伊公民館/受付13:00~、中野多目的集会所/13:00~、雲見の里文化伝承館/14:00~) ◆☎アルコールによる困りごと相談(島根県雲南保健所/13:00~ 予約制) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆☎結核・肺がん検診(加茂町内巡回) ◆☎子宮がん・乳がん検診(波多公民館/9:30~) ◆☎子宮がん・乳がん検診(斐伊公民館/受付13:00~) ◆☎予防接種(三種混合)(三刀屋健康福祉センター/13:00~) ◆☎つくしっ子広場(なかよしホール/10:00~)
<ul style="list-style-type: none"> ◆☎掛合町ゴルフ大会(クラシック島根カントリークラブ) ◆☎加茂町ふれあいディスクゴルフ大会(加茂ターゲットパードゴルフ場) 		

24

31

7月は「河川愛護月間」 7月7日は「川の日」



7月は、河川環境の保全・再生の推進と河川愛護の意識の醸成を図ることを目的として河川愛護月間に、また七夕伝説の「天の川」のイメージがあることから7月7日は川の日に定められています。期間中、雲南市の各地域でも「わが地域を美しく」を目標に道路及び河川美化運動・愛護作業が実施されます。道路や河川は私たちみんなの財産です。美化運動・愛護作業に市民のみなさんご協力をお願いします。



水	木
<ul style="list-style-type: none"> ◆☎基本健診・大腸がん検診(雲南総合病院/8:30~) ◆☎結核・肺がん検診(木次町内巡回) ◆☎サンサン教室(掛合公民館/9:30~) ◆☎つくしっ子広場(なかよしホール/10:00~) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆☎胃がん検診(多根生活改善センター/8:00~) ◆☎結核・肺がん検診(木次町内巡回) ◆☎乳児健診[対象:木次、三刀屋、掛合、吉田](三刀屋健康福祉センター/4か月13:00~、10か月14:00~) ◆☎サンサン教室(人間公民館/9:30~) ◆☎七夕まつり(田井保育所)
<ul style="list-style-type: none"> ◆☎胃がん検診(田井公民館受付/8:00~) ◆☎子宮がん・乳がん検診(受付:三刀屋農村環境改善メインセンター/9:00~、根波生活改善センター/13:00~、錦山サブセンター/14:00~) ◆☎サンサン教室(波多公民館/9:30~) ◆☎赤ちゃん相談(木次健康福祉センター/9:30~) ◆☎こころの健康&もの忘れ相談(予約制)(島根県雲南保健所/13:00~) ◆☎つくしっ子広場(なかよしホール/10:00~) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆☎乳児健診(対象:大東・加茂)(かもてらす/4か月13:00~、10か月13:45~) ◆☎結核・肺がん検診(木次町内巡回) ◆☎さわやかクラブ(掛合健康福祉センター/10:00~) ◆☎転倒骨折予防教室のびのびくらぶ(大東健康福祉センター/9:30~) ◆☎水中ウォーク(三刀屋健康福祉センター/13:30~)
<ul style="list-style-type: none"> ◆☎さすぎ夏祭り(17:30~) ◆☎第4回みやや大学(アスバル/10:00~) ◆☎サンサン教室(掛合公民館/9:30~) ◆☎赤ちゃん相談(大東健康福祉センター/9:30~) ◆☎断酒会(木次町下郷谷地域福祉サブセンター/19:00~) ◆☎予防接種(三種混合)(かもてらす/13:30~) ◆☎つくしっ子広場(なかよしホール/10:00~) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆☎1歳6か月・3歳児健診(対象:木次、三刀屋、掛合、吉田)(木次健康福祉センター/受付1歳6か月13:00~、3歳14:00~) ◆☎胃がん検診(温泉サブセンター/受付8:00~) ◆☎掛合町相撲講習会(掛合相撲場) ◆☎サンサン教室(人間公民館/9:30~) ◆☎予防接種(三種混合)(大東健康福祉センター/受付13:15~)
<ul style="list-style-type: none"> ◆☎結核・肺がん検診(加茂町内巡回) ◆☎基本健診・大腸がん検診(吉田健康福祉センター/8:30~、13:00~) ◆☎1歳6か月・3歳児健診[対象:大東・加茂](大東健康福祉センター/受付 1歳6か月13:00~、3歳14:00~) ◆☎サンサン教室(波多公民館/9:30~) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆☎いさいき運動教室(まめなかセンター/13:30~) ◆☎結核・肺がん検診(加茂町内巡回) ◆☎基本健診・大腸がん検診(吉田健康福祉センター/8:30~、田井公民館/13:00~) ◆☎予防接種(三種混合)(大東健康福祉センター/受付13:15~)

金

8

22

土

16

30

プロムナードコンサート

毎年恒例の三刀屋中学校吹奏楽部によるプロムナードコンサートが、アスバルで開催されました。日頃の練習の成果発表や三刀屋高校、北陵高校(出雲市)との合同演奏があり、当日の会場は保護者など大勢の観客でにぎわいました。三刀屋中学校では、今後も市内のショッピングセンターなどで定期公演を開く予定にしています。

発行
編集

雲南市役所

政策企画部

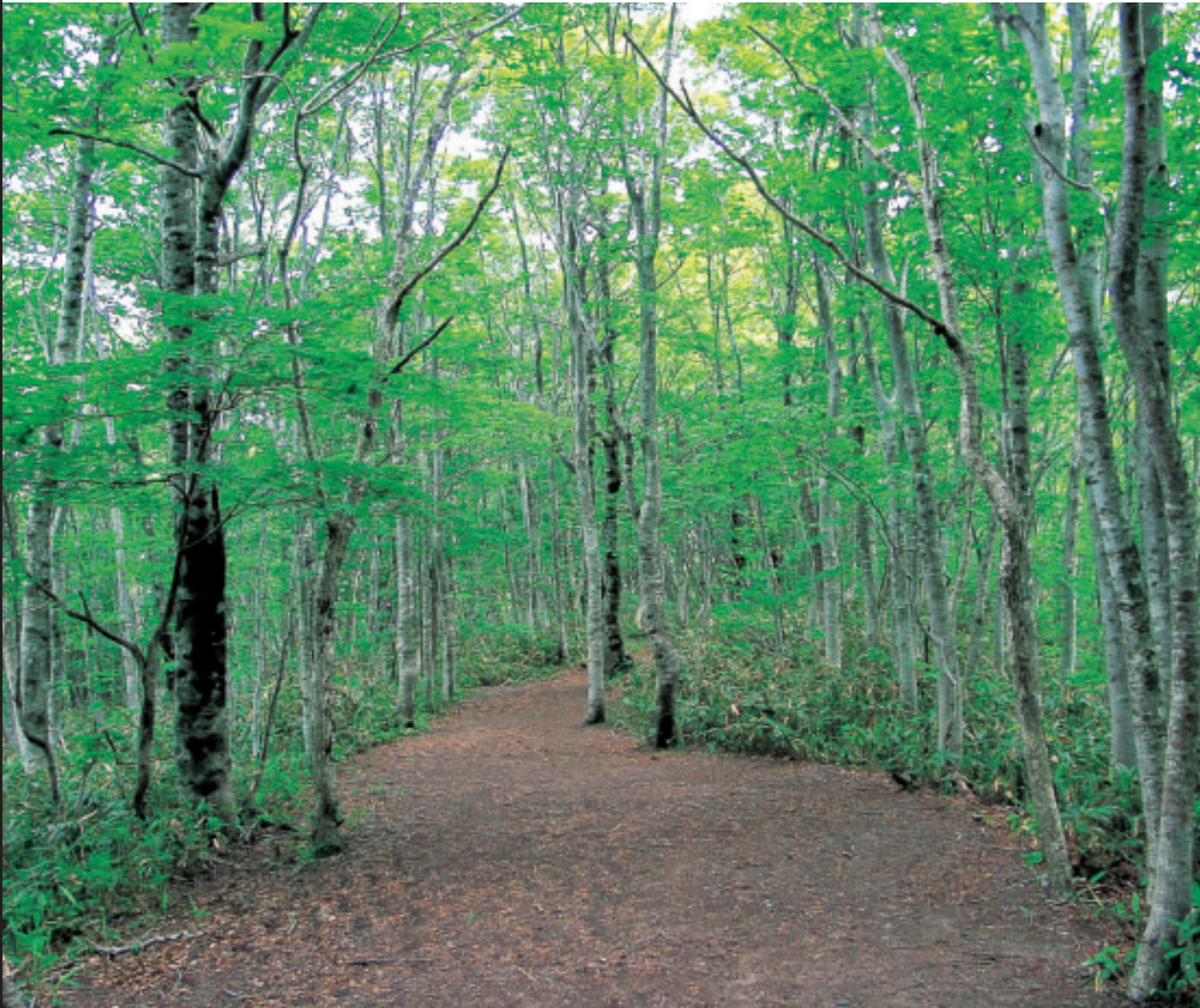
情報政策課

〒699-1392

雲南市木次町木次1013-1

TEL(0854)401015

FAX(0854)401019



編

集後記

表紙に掲載していますが、先日、第1回目となる雲南市の小学校・中学校の陸上競技大会が大東陸上競技場で開催されました。選手たちの闘志。応援団の懸命なエールなどが伝わってきました。各校の交流、全体のレベルアップにつながる陸上大会になったのではないのでしょうか。

ところで現在、市内各地の訓練場やグラウンドで、夏の消防操法大会に向けた消防団員の練習風景を目にします。この操法という連の動作は、万が一の火災時に、消防活動を迅速・的確に行うことにつながります。「自分たちのまちは、自分たちで守る」という精神のもと、梅雨として、暑い時期の訓練をしている団員のみなさんには、頭が下がる思いです。

①

・☎Eメール に対するご意見、ご感想はこちらまで!

政策企画部 情報政策課

unnan-city@city.unnan.shimane.jp



季節ごよみ

―まもなく解禁―

斐伊川水系の河川でも7月から鮎漁が解禁になります。友釣り、投網などをする人の姿が市内でも見られるようになります。

